



ホテイアオイ 奈良県本薬師寺跡

## 熱海災害義援金

会計 田中 俊弘

会長より提案がありました熱海災害義援金ですが、5名(橋本様・須賀様・長谷川様・村林様・田中様) 24,000 円の振り込みがありました。

昨日 8 月 16 日に日本赤十字社に送金致しました。明細報告は田中会長にお願いしております。先ずはお知らせ致します。

## 9 月度 研究会案内

会長 田中 明

日 期：令和 3 年 9 月 18 日(土)  
内 容：第 1 回出展作品(会員)審査  
時 間：午後 1:30~5:00  
場 所：大阪写真会館 3 階 会議室  
住 所：大阪府中央区南船場 2-7-14  
アクセス：大阪メトロ

- 堺筋線「長堀橋駅」2-B 出口より徒歩 4 分
- 御堂筋線「心斎橋駅」2 番出口より徒歩 7 分

(注) 研究会出席に際しては、感染予防の為各々2m以上の間隔を心がけてください。また自宅にて検温を行い37.5℃以下であることを確認して、発熱のある場合は欠席してください。

会場ではマスクの着用をお願い致します。

アルコール消毒液は協会にて準備します。

## 9月以降の予定

	受付締切日	審査日(研究会)
9月度	9月11日(土)	9月18日(土)
10月度	10月9日(土)	10月16日(土)
11月度	(差し替えのみ)	

2022 展開催に向けて9月度研究会より出展作品の審査を開始します。作品審査は9月～11月の3回の研究会で行います。

データシートと原版のフィルムの提出先は「事務局 末永 宏」宛となります。お間違いなくお願い致します。

(間違えないように**必ず「レターパックプラス」でお願いします。**)

◆ 第1回作品締め切り：**9月11日(土)**  
**必着のこと。**

### 日本大判写真展 2022 京都展 会員出展作品第一回審査会応募明細

◦シートフィルムは 4×5 吋、8×10 吋の原版

◦デジタルは 記憶メディア

何れも一人5点まで可

◦データシートも同封してください。

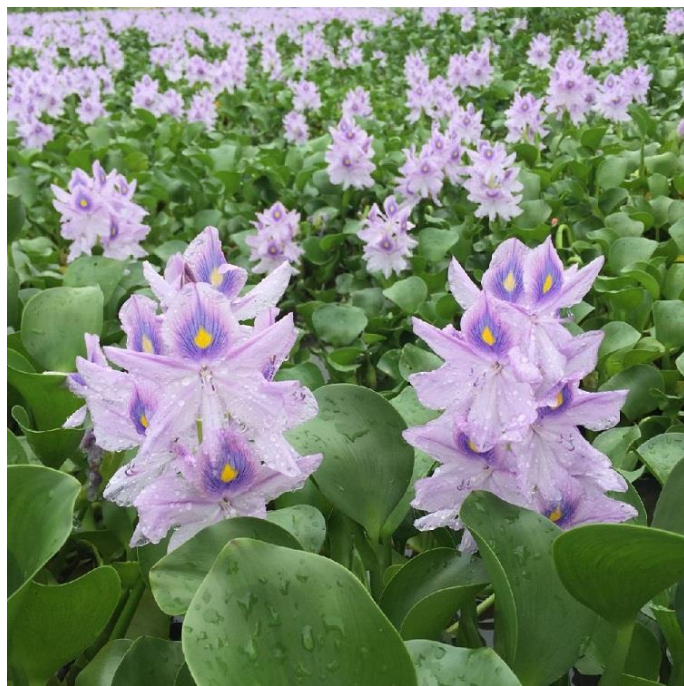
◎ **送り先**： 末永 宏 宛

〒581-0002 大阪府八尾市東久宝寺  
3-6-9

末永宏携帯電話 090-4283-4422

## ホテイアオイ

高田 幸二



ホテイアオイは夏の湖沼流れの緩やかな川などの水面に浮かんで生育する水草である。葉は水面から立ち上がり、葉そのものは丸っぽく艶がある。変わった特徴は、葉柄が丸く膨らんで浮袋の役目をしていることで、浮袋の半ばまでが水の中にある。日本ではこの浮袋のような丸い形の葉柄を布袋(ほてい)の膨らんだ腹に見立てて「ホテイアオイ(布袋のような形をしているアオイ)」と呼ばれるようになった。

茎はごく短く、葉はロゼット状につく。つまりタンポポのような草が根元まで水に浸かっている形である。水中には根が伸びる。根はひげ根状のものがバラバラと水中に広がり、それぞれの根からは沢山の根毛が出るので、試験管洗いのブラシのようである。これは重りとして機能して、浮袋状の葉柄など空隙に富んだ水上部とバランスを取って水面での姿勢を保っている。

どうやらホテイアオイは嫌われ者らしく、近所の池に多数浮かんでいたのですが、一斉に刈り取られました。それからは、郊外に行くたびに池を眺めながら車を走らせていますが、なかなか見つかりません。奈良県本薬師寺跡に群生していることをインターネットで見つけたので撮影に行きました。9月中旬頃が見頃です。